

New!

王子グループ従業員の皆さまへ

王子グループ オリジナル がん保険のご案内

王子グループ従業員とご家族の皆さまのための
アフラックのオリジナルがん保険です

保険料が
お得です!

- 王子グループ従業員の皆様のご契約者となることで、
二親等以内のご家族の方も
保険料が割安な団体料率でご加入いただけます。
- 退職後にもご継続いただけます。
※退職(脱退)後は個別料率の保険料に変更となります

▶ アフラックの「がん保険」は、王子グループの多くの方のお役に立っています! ◀

王子グループにおける「がん保険」給付金・保険金給付実績

〈2021年給付実績〉 **395件**(証券数) **約2億8,151万円**

〈累計給付実績〉 **4,645件**(証券数) **約86億7,926万円**

1977年からの累計 2022年8月15日現在 アフラック給付実績調査

領域をこえ 未来へ

OJI

アフラックで最新のがん保険です

NEW! 王子グループオリジナルがん保険

幅広い保障で経済的負担・がんの悩みの解決をサポートします。

保障内容 契約年齢:0歳~満85歳

王子グループオリジナルがん保険

	保険期間	
診断給付金 初めてがん・上皮内新生物と診断確定されたとき	がん・上皮内新生物 それぞれ1回限り 一時金として	
	がん 50万円	上皮内新生物 5万円
入院給付金 入院したとき	1日につき	5,000円
通院給付金 通院したとき	1日につき	5,000円
治療給付金 所定の手術、放射線治療、抗がん剤治療、ホルモン剤治療、緩和療養を受けたとき	受けた月ごとに	5万円 ホルモン剤治療のみの場合 2.5万円
特定保険料払込免除 ※上皮内新生物は保障の対象外	がんの治療での入院や通院が所定の条件に該当した場合 以後の保険料はいただきません	

プラス ニーズに合わせて特約を付加することで、保障を強化できます!

	保険期間	
① がんの特定治療に備える がん特定治療保障特約 ※上皮内新生物は保障の対象外	特定保険外診療給付金*3 受けた月ごと	50万円
	がんゲノムプロファイリング検査給付金 受けた月ごと	10万円
② がんの先進医療・患者申出療養に備える がん先進医療・患者申出療養特約 ※上皮内新生物は保障の対象外	がん先進医療・患者申出療養給付金 1回につき	自己負担額と同額 更新後の保険期間を含め通算2,000万円まで
	がん先進医療・患者申出療養一時金 1年間に1回を限度 1回につき	15万円
③ 再発や転移に備える 診断給付金複数回支払特約	複数回診断給付金 がん・上皮内新生物 それぞれ2年に1回を限度 回数無制限	終身
	特約給付金額50万円 1回につき がん 50万円 上皮内新生物 5万円	

*3 がん診療連携拠点病院等で、公的医療保険制度の対象とならない所定の手術、放射線治療、抗がん剤治療、ホルモン剤治療を受けたときにお支払いします。

月払保険料例 単位:円

王子グループオリジナルがん保険 解約払戻金なしタイプ 定額タイプ

特定保険料払込免除特約付き 保険料払込期間:終身 団体取扱

①<がん特定治療保障特約>保険料払込期間:10年更新 ②<がん先進医療・患者申出療養特約>保険料払込期間:10年更新
③<診断給付金複数回支払特約>特約給付金額50万円 保険料払込期間:終身

契約日の満年齢(歳)	王子グループオリジナルがん保険		① がん特定治療保障特約		② がん先進医療・患者申出療養特約		③ 診断給付金複数回支払特約			
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
18	1,150	1,210			27	29	95	95	230	230
19	1,200	1,240			27	30	95	95	240	240
20	1,230	1,270			27	31	95	95	250	240
21	1,270	1,310			28	32	95	95	250	250
22	1,300	1,355			28	34	95	95	260	260
23	1,355	1,380			28	36	95	95	270	270
24	1,400	1,440			28	39	95	95	280	280
25	1,445	1,480			28	42	95	95	290	280
26	1,490	1,530			29	46	95	95	300	290
27	1,540	1,585			29	50	94	95	310	300
28	1,580	1,625			30	55	94	95	320	310
29	1,645	1,680			30	61	94	95	330	320
30	1,705	1,745			30	67	95	96	350	330
31	1,760	1,800			32	74	95	96	360	340
32	1,825	1,855			32	83	95	96	370	350
33	1,905	1,910			33	83	95	96	370	350
34	1,965	1,970			34	93	95	97	390	360
35	2,045	2,030			35	102	95	97	400	370
36	2,130	2,085			36	114	95	98	410	380
37	2,210	2,150			38	127	95	98	430	390
38	2,295	2,225			40	141	95	99	450	400
39	2,395	2,290			43	155	95	99	460	410
40	2,485	2,360			45	169	95	100	480	420
41	2,595	2,410			48	183	96	100	500	430
42	2,710	2,490			51	196	96	101	520	430
43	2,830	2,540			55	209	96	101	540	440
44	2,950	2,610			59	221	96	101	560	450
45	3,075	2,660			62	231	97	102	590	450
46	3,220	2,735			67	240	97	102	610	460
47	3,350	2,790			73	248	97	102	620	470
48	3,500	2,850			80	253	97	102	650	470
49	3,670	2,895			87	257	98	102	680	470
50	3,835	2,955			97	261	98	102	700	480
51	4,025	3,025			106	264	99	102	730	480
52	4,200	3,085			119	267	99	102	760	480
53	4,385	3,155			133	271	99	102	790	490
54	4,600	3,215			148	275	100	102	820	490
55	4,795	3,300			166	280	101	102	850	490
56	5,050	3,370			207	296	102	102	910	500
57	5,290	3,460			229	305	102	102	940	500
58	5,540	3,535			255	316	102	102	970	510
59	5,820	3,630			280	326	103	102	1,000	510
60	6,110	3,710			307	336	104	102	1,020	520
61	6,395	3,805			336	344	105	102	1,040	520
62	6,685	3,895			366	351	106	102	1,060	520
63	6,995	3,995			396	357	106	102	1,080	530
64	7,320	4,095			428	363	107	102	1,100	530
65	7,635	4,180			462	368	108	102	1,110	540

●保障の開始まで所定の待ち期間(保障されない期間)があります。●「先進医療」および「患者申出療養」は、厚生労働大臣が認める医療技術です。これらは医療技術ごとに適応症(対象となる疾患・症状など)および実施する医療機関が限定されています。また、医療技術・適応症・実施する医療機関は随時見直されます。●<がん特定治療保障特約><がん先進医療・患者申出療養特約>の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。●記載のない年齢の保険料および(特定保険料払込免除特約)なしの保険料につきましてはお問い合わせください。(記載している保険料は2022年8月22日現在のものです。)

商品およびサービスの詳細については「契約概要」等をご確認ください。

アフラックの新しいがん保険 「生きる」を創るがん保険 WINGSの = NEW POINT =

POINT 1 王子グループオリジナルがん保険が
終身保障でご加入いただけるようになりました!

長生き時代だからこそ、一生継続保障が安心です

▶ 診断、入院、通院だけでなく、治療給付金でも一生涯サポートします!

POINT 2 特定保険外診療が保障の対象になりました!

進歩するがん治療において選択肢を広げるための保障です ※ (がん特定治療保障特約) を付加した場合

公的医療保険制度の対象とならない診療行為には、日本で未承認の抗がん剤を使用した治療や抗がん剤・ホルモン剤の適応外使用にかかる治療などが該当します。
未承認薬や適応外薬での治療は保険外診療となり、全額自己負担となります。
治療の選択肢を広げるひとつとして、未承認薬や適応外薬などの治療に備えておく安心です。

未承認薬・適応外薬とは?

未承認薬

外国(米国や欧州)で有効性が証明され、承認されているものの、日本の薬事承認をまだ得られていない薬など

適応外薬

日本でも薬事法上の承認を得て流通しているが疾患によっては承認がなく治療に使えない薬

■ 米国・欧州で承認され日本で未承認または適応外であるがん領域の医薬品数 (2021年10月時点)

未承認薬	適応外薬	合計
104種類	69種類	173種類

国立がん研究センター「国内で薬機法上未承認・適応外である医薬品・適応のリスト (2021/10/31時点のデータ) (承認年月日順)」をもとにアフラック作成

付帯サービス

アフラックのよりそうがん相談サポート*1

専門知識を持ったアフラックのよりそうがん相談サポーターがあなたの不安や悩みを傾聴したうえで、適切なサービスをご案内します。

- 特長 1** お一人おひとりに合わせて信頼できる情報や安心して利用いただけるサービスをご案内し、お困りごとや疑問の緩和・解消をサポートします。
- 特長 2** よりそうがん相談サポーターへの相談は無料で、何度でもご利用いただけます。
- 特長 3** よりそうがん相談サポーターへご相談いただくことで、無料*2や優待価格でご利用いただけるサービスがあります。

*1 よりそうがん相談サポートは、Hatch Healthcare(株)が提供するサービスであり、アフラックの保険契約による保障内容ではありません。
*2 無料の範囲を超える場合は、有料となります。●よりそうがん相談サポートの提供開始予定日前の2023年1月22日までは、付帯サービスとして、「ダックのがん治療相談サービス」をご利用いただけます。●ダックのがん治療相談サービスは、アフラックの保険契約による保障内容ではありません。
●サービスの詳細は、パンフレットまたはアフラックオフィシャルホームページ (<https://www.afac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html>)にてご確認ください。

がんとともに生きる時代。多様化するがん治療に備えませんか?

三大治療(手術、放射線治療、抗がん剤・ホルモン剤治療)や緩和療養など、がん治療は多様化しています。

予防

まずは、がんにならない生活を心がけましょう。



5つの健康習慣を実践することでがんになるリスクが低くなります。

1 禁煙する

日本人を対象とした研究の結果から、たばこは肺がんをはじめ食道がん、すい臓がん、胃がん、大腸がん、膀胱がん、乳がんなど多くのがんに関連することが示されました。たばこを吸う人は吸わない人に比べて、がんになるリスクが約1.5倍高まることもわかっています。

2 節酒する

飲酒量の目安
毎日飲む人は以下のいずれかの量までにとどめましょう。(1日あたり純エタノール量換算で23g程度)

- 日本酒 _____ 1合
- ビール大瓶(633ml) _____ 1本
- 焼酎・泡盛 _____ 原液で1合の2/3
- ウイスキー・ブランデー _____ ダブル1杯
- ワイン _____ ボトル1/3程度

3 食生活を見直す

食塩摂取量の目安

日本人の食事摂取基準(厚生労働省策定「日本人の食事摂取基準2015年版」)では、1日あたりの食塩摂取量を男性は8.0g未満、女性は7.0g未満にすることを推奨しています。塩蔵食品、食塩の摂取は最小限にするよう心がけましょう。

野菜と果物の摂取について

野菜や果物不足にならないようにしましょう。厚生労働省策定「健康日本21」では、1日あたり野菜を350gとすることを目標としています。果物もあわせて目安としては、野菜を小鉢で5皿分と果物1皿分を毎日食べる心がけで、400g程度になります。

熱い飲食物について

熱い飲み物や食べ物は、少し冷ましてから口にするようにしましょう。

4 身体を動かす

推奨される身体活動量の目安

例えば、歩行またはそれと同等以上の強度の身体活動を1日60分行いましょう。また、息がはずみ汗をかく程度の運動は1週間に60分程度行いましょう。

5 適正体重を維持する

BMI値の目安

男性はBMI値21~27、女性はBMI値21~25の範囲になるように体重を管理するのがよいでしょう。

国立がん研究センター
社会と健康研究センター予防研究グループ
科学的根拠に基づく発がん性・がん予防効果の評価とがん予防ガイドライン提言に関する研究を基に国立がん研究センターがん情報サービスが作成 (2018年8月)

対策

そして、定期的ながん検診を受診しましょう。

「がん予防重点健康教育およびがん検診実施のための指針 (平成28年一部改正)」で定められたがん検診の内容

医療機関推奨

がん検診の種類	検診メニュー	対象年齢	検診間隔
胃がん検診	問診、胃部X線検査 または 胃内視鏡検査	50歳以上 ※胃部X線検査は40歳以上に対し実施可	2年に1回 ※胃部X線検査は年に1回実施可
大腸がん検診	問診、便潜血検査	40歳以上	年に1回
肺がん検診	質問(問診)、胸部X線検査 必要に応じて喀痰細胞診		
乳がん検診	問診、マンモグラフィ	20歳以上	2年に1回
子宮頸がん検診	子宮頸部の問診、視診、細胞診、内診		

国立がん研究センターがん情報サービス「がん検診 もっと詳しく知りたい方へ」を元に作成

動画でよくわかる! 「がん保険」の必要性

保険についてよくわかる動画をご用意しています。ぜひご確認ください。

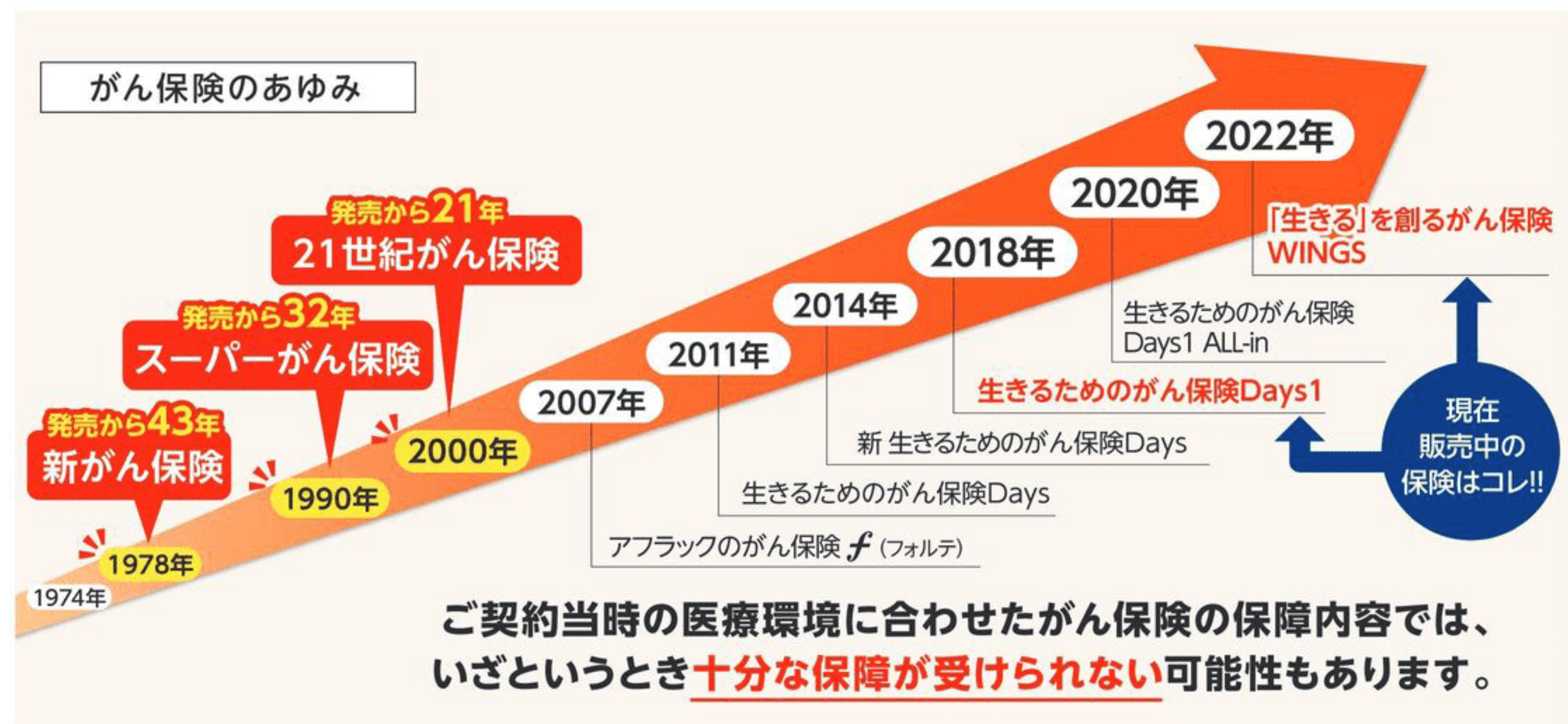
▶ 「がんゲノム医療」について



▶ がんの治療と備えの話



あなたのがん保険は発売からどれくらい経過していますか？
アフラックの「がん保険」のあゆみを見てみましょう！



ご契約中のがん保険は現在のがん治療にあった保障を備えていますか？ まずはご自身の保障内容をご確認ください。

現在のがん治療 (一例)	診断	入院	通院	三大治療			在宅療養
				手術	放射線治療	抗がん剤・ホルモン剤治療	
スーパーがん保険の場合	○ 65歳以降半額	○	○ 65歳以降半額	×	×	×	○

記載のがん保険は、代表的な例です。ご自身の契約内容については、「保険証券」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。
※がんで死亡した場合は死亡保険金が支払われます。がん以外で死亡し、所定の条件に該当した場合、死亡払戻金が支払われます。

ご契約者様のためのがん保険

ご契約中のがん保険を活かして、アフラックで最新の保障にしませんか？

不足している保障をプラスして保障を最新化できる
がん保険、特約をおすすめします

あなたのご契約中の「がん保険」

+

がん保険特約中途付加

もしくは

あなたの保障を最新化

生きるための
がん保険
Days1プラス

※(Days1プラス)は、現在ご加入中のアフラックの「がん保険」とあわせてご契約いただくことを前提とした商品ですので、どちらも大切にご継続ください。

●商品の詳細は、「契約概要」等をご覧ください。(記載の保障内容などは2022年8月22日現在のものです。)

お問い合わせ先

[募集代理店]

[引受保険会社]

王子製紙保険サービス株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座5-12-8 王子ホールディングス1号館7F

Tel.03-3546-7911 Fax.03-3546-9258

Aflac アフラック

東京第二法人営業部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービル19F

Tel.03-6311-5095 AF006-2022-0617 8月31日(230831)